

麻疹対策推進会議
平成21年9月9日

倉敷市および岡山県における MRワクチン接種率向上への取り組み

川崎医科大学小児科
寺田喜平

倉敷市から麻疹および風疹を なくすにはどうしたらよいか

平成13年(2001年)倉敷小児科医会で予防接種WG

- 1) 接種率を約95%以上にするには？
- 2) 接種率を一過性ではなく、高く維持するには？

動機付けや接種を促すシステムが必要

動機付けや接種勧奨のシステム

平成11年度の岡山県内小学校の統計
寄生虫虫卵検査陽性者における治療率; 95.5%

この理由は検査陽性者は治療証明書の提出

→ 接種証明書を求める

倉敷市での取り組み

「入学後の調査、勧奨、接種証明書」

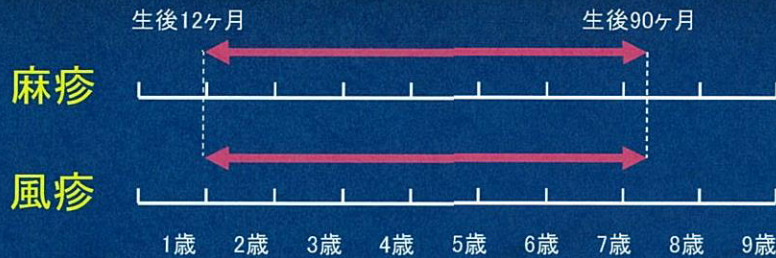
倉敷小児科専門医会、倉敷連合医師会、教育委員会

平成14年(2002年)度から5年間

- 1) 幼稚園、小学校、中学校の入学後に、麻疹と風疹の既往歴と接種歴アンケートを実施
- 2) 感受性者に対し接種証明書の提出を要求
- 3) 接種証明書は無料化

(寺田ら, 日本小児科学会雑誌 112: 458, 2008)

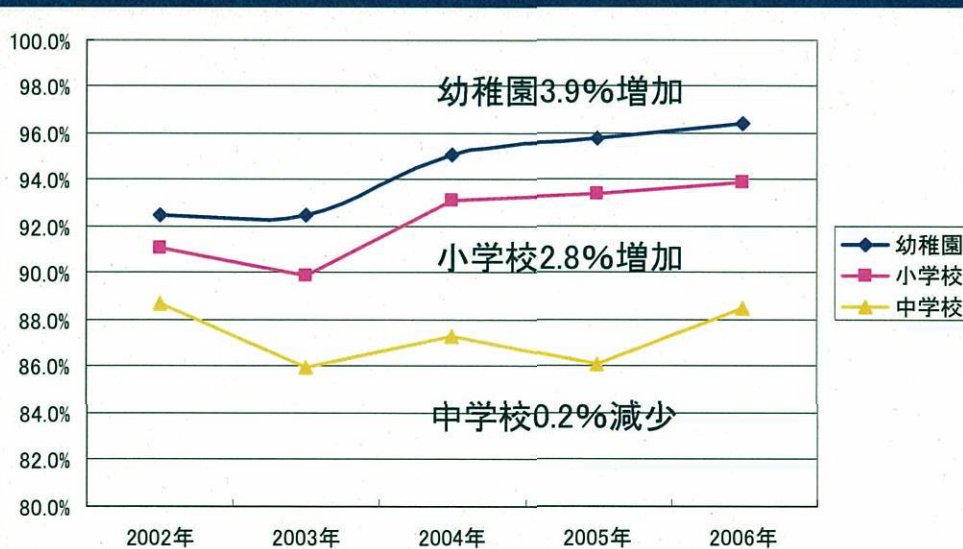
2006年4月まで 麻疹および風疹ワクチンの接種対象者



- 1) 幼稚園と小学校入学時は定期接種で無料。
中学校入学時は定期接種ではないが、少しでも勧奨をしよう
- 2) 1歳のお誕生日にMRワクチンをキャンペーン

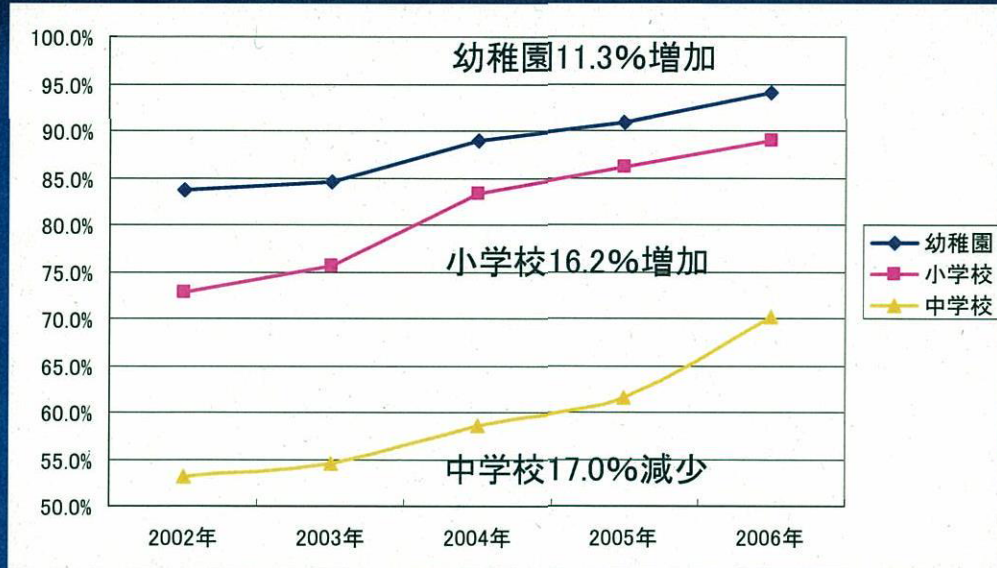


麻疹の「既接種者+既感染者」の率



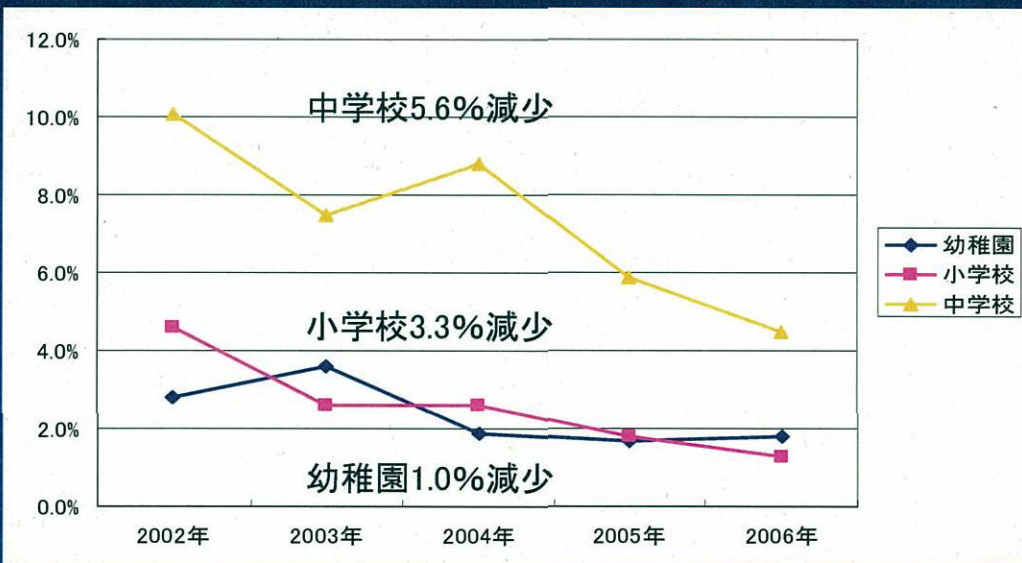
(寺田ら, 日本小児科学会雑誌 112: 458, 2008)

風疹の「既接種者+既感染者」の率



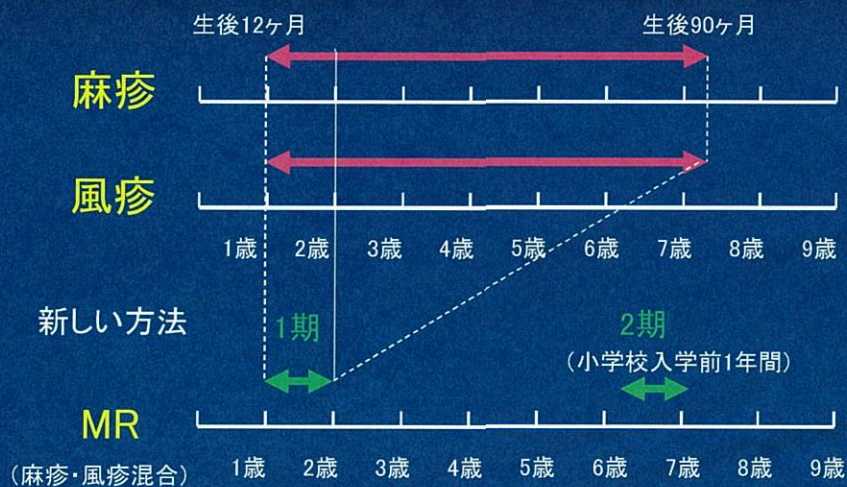
(寺田ら, 日本小児科学会雑誌 112:458, 2008)

麻疹の不明率



(寺田ら, 日本小児科学会雑誌 112:458, 2008)

平成18年(2006年)から MRワクチン接種への変更



平成19年(2007年)より

- 1) 幼稚園と中学校の接種証明書は中止
- 2) 小学校の就学時健診時に接種歴を
厳重チェック(接種年月日を記載)
- 3) 就学時健診時と体験入学時に2回接種
をしていない保護者に接種証明書

接種証明書

1回目; 就学時健診時
すべての保護者に配布

2回目; 体験入学時
未接種の保護者にのみ
配布、入学までに接種を
特徴

- 1) 無料
- 2) 印は医療機関名だけ

保護者の皆様へ

倉敷市連合医師会
倉敷小児科専門医会

【重要】MR（麻疹・風疹混合）ワクチンの接種について

世界保健機構（WHO）は麻疹（はしか）や風疹を排除する計画を立て、我が国の厚生労働省でも排除することを決めました。はしかや風疹は感染力が強く、保育園や幼稚園、学校で流行します。有効な治療薬はありませんが、予防接種で防ぐことが可能なため、日本医師会、日本小児科学会や日本小児科医会、日本小児保健協会などは積極的に予防接種を勧めています。また、文部科学省は入園入学時に調査を実施し、接種日の確認と、接種していない場合は接種するように求めています。

はしかは、発熱や高熱が主病徴ですが、はしかに感染すると1000人に1人が死亡し、また1000人に1人で脳炎を起こし、痲痺や麻痺、また後遺症を残します。

風疹は、発熱や発疹、リンパ節腫脹、関節痛をきたす病気で、合併症として髄膜炎、血小板減少性紫斑病などを起こすことがあります。特に妊娠初期の妊婦が感染すると先天性風疹症候群（聴覚、白内障、先天性心疾患など）を起こし、障害をもった子どもが生まれることがあります。

なお、ワクチンを1回接種してもその効果が時間の経過とともに低下することがわかっており、感染する場合があります。そこで、我が国でも昨年からはMR（麻疹・風疹混合）ワクチンの2回接種が定期接種（無料）で開始されました。1回目（1期）は生後12～24ヶ月の間、2回目（2期）は小学校入学前の1年間です。

今までに行った予防接種は母子手帳に記載されています。麻疹・風疹の両方とも予防接種を受けていない方は、2回目の接種としてMRワクチンを受けることになります。どちらかの予防接種を受けていない方、どちらも受けていない方、どちらかの病気がおこったことのある方は、接種内容に異なる場合がありますので、医療機関にご相談ください。

2回目の予防接種がまだの方、予防接種を受けたかどうか不明の方は、予防接種を受けて来年2月の小学校1日体験入学の時に、下の接種証明書を提出して下さい。MR ワクチン(2期)をすでに接種終了している方は、下記の証明書を提出する必要はありません。

MR ワクチン2期接種証明書

幼稚園・保育園 氏名

- ・ MR ワクチン2期を接種しました。
- ・ 麻疹 ワクチン1期を接種しました。
- ・ 風疹 ワクチン1期を接種しました。

平成 年 月 日 医療機関名

岡山県市町村におけるMRワクチン2期の接種率

(平成19年度)

順位	市町村(特別区)名	第2期麻疹風しんワクチン接種対象者数(人):①	第2期MRワクチン使用者数(人):②	第2期Mワクチン使用者数(人):③	第2期麻疹風しんワクチン接種率(%) :⑤=(②+③)/①×100
1	新庄村	8	8	0	100.0
	西粟倉村	13	13	0	100.0
3	新見市	291	283	0	97.2
4	倉敷市	5,050	4,811	8	95.4
5	久米南町	43	40	0	93.0
6	総社市	667	599	0	89.8
7	里庄町	95	85	0	89.4
8	備前市	318	280	0	88.0
	浅口市	309	272	0	88.0
10	美作市	246	214	1	87.3
11	津山市	1,104	963	0	87.2
12	瀬戸内市	356	308	2	87.0
13	井原市	398	342	2	86.4
14	笠岡市	439	374	4	86.1
15	玉野市	558	480	0	86.0
16	早島町	125	106	0	84.8
17	奈義町	58	49	0	84.4
18	岡山市	7,289	6,007	12	82.5
19	鏡野町	105	84	0	80.0
20	吉備中央町	84	66	1	79.7
21	赤磐市	406	322	0	79.3
22	和気町	137	104	0	75.9
23	美咲町	139	104	0	74.8
24	高梁市	243	181	0	74.4
25	勝央町	79	57	0	72.1
26	矢掛町	112	74	0	66.0
27	真庭市	578	364	0	62.9

岡山市との差が
13%

全国出生数5000名以上の市町村で、
第3位

平成20年(2008年)から変更

- 1)岡山県小児科医会と県医師会が全県で倉敷方式で実施するように提言、県と教育委員会の協力のもとで実施
- 2)2期だけではなく、3期と4期の対象者にも接種証明書を送付して回収

倉敷市から岡山県全体へ拡大

2期(昨年39位→本年13位)

3期(23位)

4期(31位)

まとめ

- 1)2002年からの調査と接種証明書は接種動機付けに効果的で、麻疹や風疹の接種者を増加、不明を減少させた。
- 2)2007年から小学校就学時健診時と体験入学時の2回、接種証明書の提出を求め、接種率向上に効果を上げた。
- 3)2008年から2期、3期、4期について、全県的に接種証明書が利用されるようになった。